

福電協会報

第91号



一般社団法人 福岡電業協会
2021.1

現場に咲く フレッシュな3本の花

株式会社電友社
第一営業部 工務課
長田 明莉さん



プロフィール
福岡大学法学部法律学科卒業後、
2019年（株）電友社へ入社。

Q. 電気工事会社に入社しようと思ったきっかけは？

責任感を持ち、やりがいのある仕事がしたいと思い、就職活動中にこういった仕事もあると紹介していただいたことがきっかけです。

文系出身で、全く視野に入れていなかった業界でしたが、話を聞いているうちにおもしろそうだと思い、入社を決めました。

Q. 今、どんな仕事をしていますか？

また、仕事の魅力・やりがいは何ですか？

電気工事の施工管理をしています。工事の工程を把握し、職人さんや材料・器具の段取り施工図の作成、協力会社や工事現場の所長と打合せをしながら、建物を完成させます。

ものを作る仕事なので、建物が完成したときにはとても達成感があります。建物に合わせて照明器具を選んだり、人が住むことを想定してコンセントやスイッチの配置を考えるのも楽しいです。

過去に竣工した建物のアフターケアを行うこともあります。古くなった照明器具やブレーカーの取替えを何度か体験しましたが、住民の方に「ありがとう、助かったよ」と言っていただけた時はとても嬉しかったです。

Q. これまでの仕事の中で印象に残っているものは？

初めて担当した現場で、建物が完成したことです。担当現場を持つにあたってとにかく分からないことが多く、初めは図面を描くことだけで精一杯でした。工程が進んでいくにつれ、職人さんや現場所長ともスムーズにコミュニケーションがとれるようになりました。

最後の検査でオーナー様に完成した建物を見ていただいたときは、とても喜んでいただいている様子で、私もとても嬉しくなりました。

Q. 将来の目標があれば教えてください。

社内の工務課で働いている女性が同世代の社員しかいないので、今後の女性社員のモデルケースとなれるような存在になりたいと思います。

今のところ現場はマンションしか担当をしたことがないので、保育園なども担当してみたいです。

資格の取得も頑張りたいです。

Q. 最後に同業で働いている女性の皆さんへのメッセージもしくは建設業界を目指そうとしている若い世代の女性にメッセージをお願いします。

まだまだ女性が少ない業界ですが、女性の私たちでも、できることはたくさんあります。私も最初は、工事現場に赴く仕事というのがとても不安でした。ですがこれもこの業界ならではの経験なのだと思います。

女性は少人数であるという点から、どうしても過ごしにくいなと感じるところはあるかと思います。

しかしそこをどう過ごしやすくしていくか、どうやったら自分が働きやすい環境になっていくか、まだ自分の工夫次第で創り上げていける部分もたくさんあると思います。

私も施工管理の仕事をしてながら、どうやったらこの業界が、この仕事が、女性にとっても魅力的な仕事に、そしてより働きやすい仕事になるよう、考えながら働いていきたいなと思います。一緒に頑張りましょう。

現場に咲く フレッシュな3本の花

株式会社電友社
第二営業部 工務課
平山 夢乃さん



プロフィール
中村学園大学流通科学部卒業後、
2019年（株）電友社へ入社。

Q.電気工事会社に入社しようと思ったきっかけは？

父親が同じような仕事をしていたのが、大きなきっかけでした。就職活動時に自己分析を行い、父の様に建設現場で働きたいと思うようになり施工管理を目指すようになりました。

初めから電気を目指していたわけではありませんが株式会社電友社の社風や先輩方の人柄に魅力を感じ電気工事会社に入社することになりました。

Q.今、どんな仕事をしていますか？

また、仕事の魅力・やりがいは何ですか？

上司や先輩方に教えていただきながら、新築マンションの電気の施工管理を行っています。

電気はあって当たり前が目立たぬ存在ですが、電気が使えなくなると日常生活に支障をきたします。

この仕事に従事するまではあまり気にしていませんでしたが、この仕事が社会貢献にもなるというところが施工管理と言う大変な仕事をやっていく上で自分のモチベーション向上に繋がっています。

Q.これまでの仕事の中で印象に残っているものは？

初現場の竣工です。わからないことだらけの中で現場を納めるのは、簡単なことではありませんでしたが、大変だったからこそ感動がありました。

竣工時に、現場所長に「また一緒に現場がしたいね」と言われたときは本当に嬉しく思いました。厳しい方で何度か怒られることもありましたが、頑張った良かったと思えた瞬間でした。

Q. 将来の目標があれば教えてください。

第1種電気工事士や電気工事施工管理技士等の資格を取ることです。その上で、たくさんの経験を積み知識や技術を習得し、いつか今支えてもらっている先輩方の役に立てる存在になりたいです。

Q.最後に同業で働いている女性のみなさんへのメッセージもしくは建設業界を目指そうとしている若い世代の女性にメッセージをお願いします。

建設業における女性の人口は未だ多くはありませんがそんな男性社会だからこそ、女性だということが武器になる場面が今までも何度かありました。

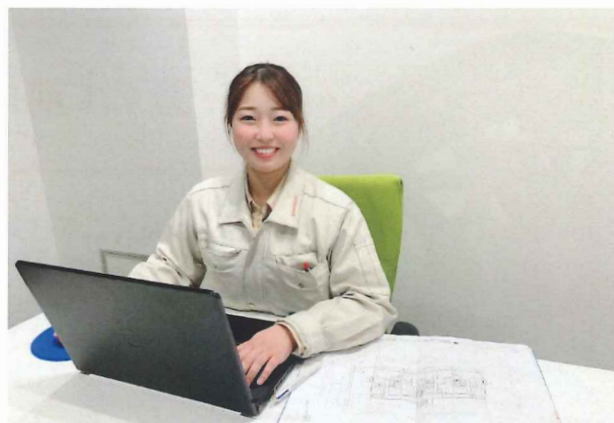
また、私自身文系の出身で知識がないままこの業界に入りましたが、経験の中で覚えていく、知識を積むのは理系出身の方も同じだと思います。

知れば知る程繊細なこの業界には、女性や固定概念のない文系出身の人材が重宝されるようになって考えています。



現場に咲く フレッシュな3本の花

株式会社電友社
第二営業部 工務課
高橋 楓さん



プロフィール
博多高等学校卒業後、
2018年（株）電友社へ入社。

Q.電気工事会社に入社しようと思ったきっかけは？

自分のしたいことが見つからず、就職先を悩んでいた時に電気工事を仕事にしていた父にすすめられこの業界に入りました。

幼いころから格闘技をしていましたので、男性ばかりの職場にも特に抵抗はありませんでした。

Q.今、どんな仕事をしていますか？

また、仕事の魅力・やりがいは何ですか？

主に新築マンションの電気の施工管理を行っています。

照明、配線器具の器具選定から施工図の作成、工程管理、現場管理、打ち合せなどを行っています。

大変は事は、たくさんありますが、やはり自分が携わった建物が完成すると達成感がありますので、やりがいのある仕事だと思います。

Q.これまでの仕事の中で印象に残っているものは？

初めて担当した現場で、最初はただの平地だったので立面図等を見てもなかなか完成のイメージが湧かなかったのですが、だんだん建物が完成し、自分の選定した器具が図面通りに付いているのを見ると、かなりの達成感があったのを覚えています。

Q. 将来の目標があれば教えてください。

会社の上司や先輩のように電気や建築の知識をもっと習得し、お客様に満足いただき、「またお願いしますね」と言ってもらえるような施工ができるようになりたいと思います。

Q.最後に同業で働いている女性のみなさんへのメッセージもしくは建設業界を目指そうとしている若い世代の女性にメッセージをお願いします。

初めは、女性の方は少し抵抗のある業種かもしれませんが、馴れてしまえば、男性も女性も関係のない業界だと思います。

私は、この業界で一人でも多くの方に喜んでもらえるような施工をしたいと思います。

女性ならではのアイデアで、たくさんの方に満足していただけるように頑張りましょう。

